

動物の足跡

R. M.

調べたこと

私はこの半年間動物の足跡について調べ来ました。私はクマやキツネ、ウサギなどの足跡を調べてきました。私がどうしてこの半年間動物の足跡について調べられたのかは、動物によって大きさや形が色々だからです。始めは、途中で動物の足跡だけでなく他のことを調べようと考えていたけど動物の足跡を調べていたら、他のことを調べるのではなく、動物の足跡をこの半年間調べようと思い最初の計画とは変って行きました。私はそれだけ動物の足跡にはまって楽しくなったのでしょう。私は、林間に行って楽しみなことがありました。それは、今まで調べてきた動物の足跡を自分の目で見ることです。

動物の足跡は？

私は、1日目には五色沼周辺を歩きました。五色沼周辺だったので、私が調べていた動物の足跡は一つも見られず。

五色沼周辺

1日目は五色沼周辺に行きました。パークボランティアの桑原先生の話によると毘沙門沼には、人が持ち込んだニシキゴイやブラックバスが見られると言っていました。あのブラックバスが沼にいと小さい動物がだんだん減ってきて最終的にはいなくなってしまいます。勝手にブラックバスを沼に放すのはやめてもらいたいです。人間が自然を壊しています。人間が山の中に入れば自然を壊していることだけど、それよりブラックバスを放すことは最低のことだと思います。人はそのようなことをやっているの自然は壊れて行きます。

動物の足跡は見られなかったけど、いろいろな植物を見ることができました。その植物の中にウルシがありました。パークボランティアの桑原先生がウルシにさわると危険と言っていました。桑原先生が何回も何回も言っていたので名前を覚えることができました。ウルシ以外にもドクダミも見ました。ドクダミは触っても何も起こりませんが、においが臭いです。ドクダミ以外にオオハンゴンソウを見ました。

動物の足跡はどうなった？

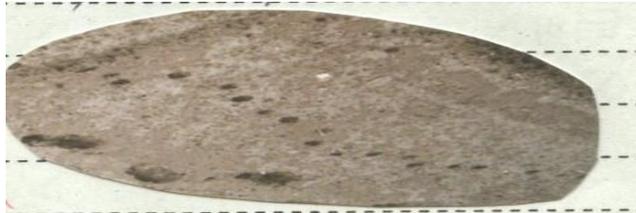
2日目は天鏡閣に行きました。1日目は五色沼周辺だったので動物の足跡は一つも見られませんでした。

なんと！？

天鏡閣に行く通り道でキツネの足跡を見ることができました。私がキツネの足跡について調べて来たことは、タヌキに比べて肩幅が狭いため足跡はほぼ一直線上に置くということ。同じ地点に足を置くので危険物や音の出る物を踏む確率が低いのです。キツネの足跡は丸くて小さいです。足跡と足跡の幅は30cmあいています。キツネの足跡の長さは4,5cmしかありません。キツネは意外に足が細いので足跡の幅も小さいのです。

キツネの足跡は移動する速度によって足跡のパターンが異なります。私が行った時は、走行した時の足跡が残っていました。たぶん私たちが来る前に歩いてどこかに行ったのでしょう。キツネの行動は日没か夜明けです。私たちが行ったのは昼ぐらいだったので、キツネが歩いているわけがありません。ほんとうは実物が歩いているところを見たかったけど、いなかったのが残念です。でも足跡だけは見られたので良かったです。

これが私が見たキツネの足跡です。調べた通りでした。実物を見てやっぱりキツネの足跡は小さいなと思いました。



なんと！？ パート2

今度は他の場所に行ってみると、クマの足跡がありました。クマは夏から秋に生息しています。食性は雑食です。冬は森の中や岩穴で冬眠をします。クマは一般にオスはメスより大型です。私が林間に行った時は、夏だったのでクマの足跡を見ることができました。キツネと同じで実物も見なかったけど、見られませんでした。だけどクマの足跡は見られて良かったです。

クマの足跡はキツネに比べるとすごく大きいと感じました。私がクマのことについて調べた時に、裏磐梯にはこのごろクマに出会うことが多いと書いてありました。そしたら、2日目のパークボランティアの横田先生が「気をつけることは、普通のクマは人間を見たら逃げるけど、小さい頃に人間に嫌なことをされたりしたクマは襲って来る」と言われました。でもこのことを気をつけていたけど、1回もクマに出会うことはありませんでした。

今回の林間では、クマの足跡だけではなく、クマの爪跡も見ることができました。クマの爪跡を見つけたのは、クマの足跡を見つけた近くです。と言うことはクマが歩いて行って森の中に入って行ったと思います。



足跡以外は？

森の中に入って行くとクルミが落ちていました。そのクルミの中身は入ってはなく2つに割った後がありました。クルミが大好きなのはリスなので、リスと先生は言いました。

私はリスの足跡について調べて来たので下を探して見るとどこにもありませんでした。そしたら先生は、木の上で食べて、クルミのからだだけを木の上から捨てているのだと言っていました。足跡がなくて残念でした。

リス以外にもムササビの巣を見つけました。ムササビの巣は木の上であり、中に掘ってありました。ムササビは日没とともに活動をし始めるので夜の7時ぐらいに行けば見られるそうです。私はムササビの飛んでいる所を見たかったです。ムササビは赤いライトを照らすと出てきやすいと言っていました。夜は暗くはっきり見えないので昼間に出てきてもらいたいです。そしたら私は見ることができました。

動物以外にも植物も見ました。毒植物のヤマウルシとツタウルシとヌルデの葉を見ました。その植物は調べていなかったけど、横田先生がさわると危ないと言っていました。さわると皮膚がかゆくなるそうです。何回も聞いていたので覚えています。ウルシ以外にもオオハンゴウソウがいろいろなところにいっぱい咲いていました。

半年間ずっと。

私は半年間ずっといろいろな動物の足跡について調べて来ました。この足跡は？と横田先生に聞かれると私は「キツネの足跡です！」と答えることが出来ました。半年間調べてきたことが役に立って良かったです。答えられた時は嬉しかったです。

クマの足跡もあったけどクマの足跡も調べていたのでクマの足跡があったのもわかりました。調べてきたものが本番にわかっていて答えることが出来て良かったです。リスの痕跡は調べていなかったけど、クルミがあったのでリスかなと思いました。そしたら答えがありました。それから、クモの巣についてはわからなかったけど、教えてもらって自分の巣にはくっつかないとわかりました。私はこのことを不思議に思っていたけど、解決できて良かったです。ムササビの巣は見ることもできたけど、本物は見られなかったのが残念です。

私が勉強して来た動物の足跡が見られて良かったです。実物では見られなかったけど、他にもいろいろな動物の足跡について調べてきました。磐梯山にはノウサギ、テン、ニホンカモシカ、ホンドリスがいます。ノウサギやテンやカモシカもいますが、私たちが行った時はいませんでした。ノウサギの足跡はT字型につきます。前の大きな足跡が後ろ足です。ノウサギの足跡の特徴はT字型につくことです。

リスの足跡は、前足と後ろ足も並んでつきます。リスの痕跡は見たけど、その近くを探しても足跡はありませんでした。また木のところで足跡が無くなっていたらテンかもしれません。テンの足跡を探したけどありませんでした。でもテンの糞は見ることも出来ました。

た。色は黒で大きさはクロテンにしては大きかったです。

裏磐梯に初めて行って初めて見たものがありました。それは、天鏡閣です。裏磐梯にこんなところがあったのかと思いました。すごく豪華な建築でした。私はびっくりしました。お金持ちの家に行ったことはなかったけど、家の中に入って生活をしている様子がわかりました。植物は1回も調べていなかったけど、パークボランティアの先生が説明してくれて、植物のことを調べるのもいいなと思いました。これからは、植物のことも調べて動物の足跡を調べることも続けて行きたいです。

まとめ

私はこの半年間動物の足跡について調べてきました。磐梯山にいる動物を調べてきていろいろなことがわかりました。動物の足の形や歩き方の特徴から、動物たちの足跡を見ることによってどんな動物も見分けることができます。今では、動物の足跡に興味を持ち調べを進めてきて、動物の足跡がわかるようになりました。だんだんわかってきたところで動物の足跡ではなく植物について調べようと思っていましたが、植物を調べる前に動物の足跡を調べていたら、楽しくなりました。調べた足跡が林間に行ってみられることが楽しみでした。1日目は五色沼の周辺だったので動物の足跡は見られませんでした。2日目の午前中も足跡を探していたけれど結局1つも見られませんでした。私は動物の足跡しか調べていないのに、このまま見られなかったらこの半年間は私にとって意味がありません。でも午後歩き始めたら横田先生が、「動物の足跡だ」と言ったので、私は急いで行きました。そしたら、横田先生が問題を出しました。その時私は、半年間調べてきたので動物の足跡を答えることができました。キツネのすぐそばにクマの足跡がありました。

キツネの足跡を当てることができたということは、動物の足跡のことについて調べ続けた半年間の成果がでていると思います。他の動物も調べましたが、私たちが林間に行った時は見られませんでした。途中で動物の足跡をあきらめて植物の分野を調べることはやらなくて良かったです。私は、動物の足跡をずっと調べて来て良かったです。